



向台学童クラブ



東伏見駅南口



タコ公園(向台公園)



文理台公園

「入札制度」について

小林 たつや(自民西)

質問 去る4月23日、情報化推進等特別委員会が横須賀市の電子入札制度を視察した。一方、我が市では、先日の臨時議会で入札経緯についての問題が生じ、工事請負契約議案が撤回されるという根本的な問題が浮上した。今後市の入札制度についてどのような対応をされるのか以下伺う。

答弁 J-Vについては、規模、内容、効率性を考え、また市内業者育成を考え、案件ごとに検討したい。

電子入札については、西東京市に適用するような制度導入を平成16年度を目標に進めていく予定である。

本年10月からは(仮)都区市町村電子自治体共同運営・共同開発協議会に加入し、入札制度や公証、認証システムの共同利用の検討に入る。

また本市における電子入札制度導入の試算等は、まだ行っていない。

提言 市内業者育成のため、保谷駅南地区再開発事業等に市内業者を含むJ-V導入を、公正な入札制度のために早急な改革を望む。

道路整備と公園維持管理について

鈴木 久幸(自民西)

質問 都道233号線の道路整備で、現在保谷庁舎から保谷郵便局の間が歩道整備されているが、その先の青梅街道までの整備の進捗状況を伺いたい。

文理台公園の広場について、開園当初のような緑鮮やかな公園であるべきだと考えるが、今後どのような維持管理を行っていくつもりか(見解を伺う)。

答弁 都道233号線の保谷郵便局より青梅街道にかけての計画は今のところないが、次のステップとして東京都に要請していくつもりだ。文理台公園の広場については市民の協力を得、今後検討していきたい。

質問 都道233号線は、全部一週にやるのは無理でも、交通状況の悪い部分、特に新青梅街道から青梅街道の間だけでも、市長の方から都に要請していただきたい。

文理台公園の広場も、市民の利用状況を踏まえた上で、全部一週にするのではなく、部分部分に分ける等計画を立てて維持管理してほしいか。

答弁 文理台公園については、現在同様の趣旨の陳情も提出されている。今後の利用状況、内容を十分調査した上で、都市整備部として芝生等の養生を検討してまいりたい。

学校週5日制 実施の現状について

海老沢 進(自民西)

今年の4月から市立小中学校で完全5日制が実施された。授業時数2割・内容が3割削減されたことで、種々議論が起きている。実施後2カ月の現状を伺う。

質問 現時点での生徒・先生方の感想は。

答弁 ウイークデーは授業がふえきつくなったが、少しづつ慣れて定着するようだ。土日は授業から解放され充実したと聞く。

質問 生徒の土日の過ごし方について聞いているか。

答弁 家の手伝いをすると喜ぶ親もいる。部活や対外試合などが土日に移り、活発になった面がある。

質問 「総合的な学習の時間」の評判はどうか。

答弁 中学生の職場体験で、働くことの意味、市内コロンビア人との触れ合いでの国際理解の例など、体験で学ぶ効果が大きいと聞く。

質問 授業内容が減り、学力の低下は心配ないか。5日制をとらない私立との格差はどうか。

答弁 少人数学級や習熟度別学習、チームティーチング等を充実させ、基礎学力を徹底的に教える。詰め込み知識ではなく、応用力、「生きる力」を教育していく。社会教育、家庭教育とよく連携する。

市政は市民の心を心として取り組み

遠藤 源太郎(自民西)

質問 施政方針を読む限り、市長の子育て支援策は一面的である。すべての子育てをしている家庭と子どもを対象にするべきだ。

答弁 ご指摘の面もあるが、市民全体を忘れてはいない。

質問 地域で支え合う福祉のまちづくりは、「コミュニティ」と考えてよいのか。

答弁 非常に難しい課題だ。溢水箇所解消に積極的に取り組むべきだ。

質問 溢水は貴重な資源で整備を行っていくべきだ。

答弁 地域の実情に応じた整備を行っていく。

質問 雨水は貴重な資源でもある。活用を図れ。

答弁 雨水対策と並行して公共施設には有効活用する。

質問 自然との共生を支えるグリーン産業を育成せよ。

質問 施設方針を読む限り、市長の子育て支援策は一面的である。すべての子育てをしている家庭と子どもを対象にするべきだ。

答弁 ご指摘の面もあるが、市民全体を忘れてはいない。

質問 地域で支え合う福祉のまちづくりは、「コミュニティ」と考えてよいのか。

答弁 非常に難しい課題だ。溢水箇所解消に積極的に取り組むべきだ。

質問 溢水は貴重な資源で整備を行っていくべきだ。

答弁 地域の実情に応じた整備を行っていく。

質問 雨水は貴重な資源でもある。活用を図れ。

答弁 雨水対策と並行して公共施設には有効活用する。

質問 自然との共生を支えるグリーン産業を育成せよ。

失業者対策を推進せよ

西村 誠一(自民西)

質問 改革を進めるとリストラなどで一時的に失業者が増加すると言われているが、景気は一向によくならない。昨年末は失業率が最悪の5.6%だ。今年5月に景気、消費も底をついた。国民総生産はプラス14%、年率では5.7%、輸出、消費が伸びたと発表された。今までは高齢者の就職が悪いと言われていたが、今年

度は新卒者の就職が過去最低だ。高卒などは前年より10ポイント以上悪い。東京都内だけでも失業者が32万人、三鷹職業安定所では、パソコンを80台設置し、自分の条件に合う職種・給与を選び会社を訪問する。西東京市は毎月田無・保谷庁舎で就職相談会を開催している。市報に「しごとフェア in 西東京」を6月・10月に市民会館で開催する。

6月28日午後1時から三鷹職業安定所と共催で就職面接会を開催。参加企業 西武線沿線を就業場所とする企業約20社」と掲載してある。今後も継続して就職面接会を行うのか。就職難で失業者が増加しているときだ、市行政として雇用を促進すべきだと考える。

答弁 市では毎月就職相談会を開催している。職安と共催で「しごとフェア in 西東京」を6月・10月に市民会館で開催する。

中学校給食・扇風機設置の教育環境整備

岩越 笙子(公明)

質問 改革を進めるとリストラなどで一時的に失業者が増加すると言われているが、景気は一向によくならない。昨年末は失業率が最悪の5.6%だ。今年5月に景気、消費も底をついた。国民総生産はプラス14%、年率では5.7%、輸出、消費が伸びたと発表された。今までは高齢者の就職が悪いと言われていたが、今年

早期に子ども総合支援センター建設を

質問 発達支援センターと家庭支援センターを統合したセンターが必要。計画は

市長 素案づくりを担当プロジェクトで10月を目途に進めている。

質問 都は家庭支援センターを16年までに市町村に設置を求めているが、予定は

市長 ビックロハウスでの

開設を検討している。

市長 9月に余裕教室で分室を、15年4月を目途に旧住宅局跡地で第2学童クラブ開設の努力をしている。

質問 中学校給食試行的導入

質問 弁当外注方式は、早期実現を望む市民対応と理解しているが、行政のかかりは

教育長 献立をチェックす

る栄養士を配置、栄養管理等協議する連携を設置する。小中学校の全教室に

質問 夏の教室は40度になり勉強できる環境にない。クーラー設置は長期計画で行う必要があるが早期対応として扇風機設置の計画は

教育長 年次計画を立て1・2年生からと考えるが、財政面等検討したい。

質問 乳児には話しかけてくれる言葉が必要。考えは

教育長 今、検討している。

市民はお客様!! 市はサービス業に徹底せよ

衣袋 一夫(公明)

サービス業としての市役所の窓口対応について

質問 三鷹市では接客マニュアルで市民の呼び方を「お客様」に統一したが、どのように評価をしているか。

市長 市役所は市民に役に立つところ、最大のサービス機関である私も思っている。また、市民の皆さんを「お客様」という言い方をさせていただいている。今後作成した若手職員は、今後もチェックする使命を持つてほしい。

総務部長 本年7月から部課長を対象にこのマニュアルに基づいた研修を予定しており、次に係長職を対象に研修をしていく。

質問 日曜日にしか役所に来られない方がたくさんいる。豊島区は市民サービス向上のため5月より第3日曜日に窓口を開設した。西東京市でも実施できないか。

市長 事例を研究し、検討する。